第２回常任理事会報告

日　時　　平成２２年５月２１日（金）午後３時～同４時４０分
場　所　　日本歯科医師会　８０１会議室
出席者　　＜会　　長＞　江藤一洋
　　＜副 会 長＞　井出吉信
　　＜総務理事＞　黒﨑紀正
　　＜常任理事＞　川添堯彬、佐藤田鶴子、山﨑芳昭、福田仁一、
　　江里口　彰、寺下正道、上西秀則、伊藤公一、
　　後藤滋巳、栗原英見、荒木孝二、佐々木啓一
　　□第 22 回日本歯科医学会総会
　　＜準備委員長＞　田中昭男
　　＜事務局長＞　諏訪文彦
　　□日本歯科総合研究機構
　　＜研究部長＞　石井拓男
欠席者　　＜副 会 長＞　住友雅人

［議長　黒﨑総務理事］

１．開　　会
井出副会長より、開会の挨拶がなされた。

２．挨　　拶
江藤会長より、公益法人制度改革における日本歯科医学会の在り方、財政上の問題等について、挨拶の中で説明がなされた。

３．報　　告

1）一般会務報告

黒﨑総務理事より、次の資料に基づき、報告がなされた。

□一般会務報告（平成 22 年 4 月 23 日～5 月 20 日）

□第 1 回常任理事会報告

2）第 22 回日本歯科医学会総会準備状況報告

田中準備委員長より、次の資料に基づき、報告がなされた。

□第 22 回学会総会関係報告（平成 22 年 4 月 23 日～5 月 20 日）

また、併せて本日開催した総会第 1 回常任委員会について口頭にて報告。

3）会計現況報告

山﨑常任理事より、平成 21 年度学会会計収支計算書（決算整理前）及び、平成 22 年度 4 月末現在の学会会計（決算整理前）、第 22 回日本歯科医学会学術大会会計収支計算書の報告がなされた。また、大久保日歯会長が 4 月の日歯理事会において平成 23 年度予算案は単年度でプライマリーバランスを±０にとの指示があった旨、報告した。

4）重点計画の推進

（1）歯科医療への学術的根拠の提供

▶平成 22 年度日本歯科医学会ワークショップについて

黒﨑総務理事より資料に基づき、4 月 27・28 日に開催したワークショップの総合アンケート結果について、資料に基づき報告。

（2）歯科医療技術革新の推進

▶ポータブル歯科用機器の開発研究について

江藤会長より、標記のプロジェクトに参画する研究者を公募したところ、50 件の応募があった旨、資料に基づき報告。

（3）専門医制度の在り方の検討

▶広告が可能な医師等の専門性に関する資格名等について

黒﨑総務理事より、資料に基づき報告。

(4) 学会機構の改革

江藤会長より、公益法人制度改革で学会の在り方が問題になるが、国民歯科医療擁護のために学会と日本歯科医師会が連携をより一層強化する必要性がある一方で、学会の中立性・独立性・公平性を保つことが存立基盤にあることを考慮して、制度改革に対応していきたい旨説明がなされた。

(5) 国際連携の推進

協議で行うとした。

(6) 歯科医学未来構想の構築

江藤会長より、歯科医学研究力低下の原因は、①学部学生の質の低下に伴う教育負担の増大、②医学に比べて関連研究施設が大幅に少ない、③若手研究者の育成場所が極めて限定的とし、先導的な研究拠点の形成により臨床研究の展開や若手育成について検討を行う目的のもと、歯科医学研究所構想検討協議会を設置した旨報告。

今後、歯科医学研究所構想の是非を各分科会に問い、意見の取りまとめを行った上で、日本歯科医学会の総意として関係各方面に提言を行いたい旨、説明がなされた。

5) 会長報告

江藤会長より、日歯役員会提出資料に基づき、①日歯公益目的事業の理念、②第 5 回医薬品の安全対策等における医療関係データベースの活用方策に関する懇談会、③医療機関における自家細胞・組織を用いた再生・細胞医療の実施について、④第 7 回再生医療における制度的枠組みに関する検討会、⑤日歯役員勉強会、⑥平成 22・23 年度日歯生涯研修事業認定研修会申請一覧、⑦口腔保健法（仮称）への対応状況について、⑧平成 22 年度生涯研修セミナー「歯科医療の新たな潮流」、⑨訪問歯科診療実態調査の実施について、⑩平成 22 年度厚生労働省の目標、⑪厚生労働省局の組織目標、⑫第 1 回チーム医療推進会議、以上の報告がなされた。

6) その他

▶第 27 回「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」について
佐藤常任理事より、標記の開催概要・募集について、資料に基づき報告。

▶平成 22 年度学術講演会について
黒﨑総務理事より、資料に基づき報告。

▶第 28 回日本医学会総会学術講演共同企画セッション内容決定について
黒﨑総務理事より、資料に基づき報告。

▶国際歯科研究学会日本部会（ＪＡＤＲ）報告
栗原常任理事より、資料に基づき報告。

４．協　　議

1）重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

▶平成 22 年度プロジェクト研究について
佐藤常任理事より、標記プロジェクト研究課題（3 テーマ 14 題）の申請状況について、資料に基づき報告がなされ、関係役員及び学術研究委員会正副委員長で選考し決定することを全会了承。

(2) 歯科医療技術革新の推進
特になし。

(3) 専門医制度の在り方の検討
特になし。

(4) 学会機構の改革
特になし。

(5) 国際連携の推進
江藤会長より、国際交流委員会への諮問について諮られ、全会了承。
主な諮問内容は下記のとおり。
①アジア諸国との連携、②各国留学生の情報収集、③日中歯科医学大会の意義及び今後の方向性

(6) 歯科医学未来構想の構築

特になし。

2) 事業計画の推進

(1) 社会保障審議会統計分科会「疾病、傷害及び死因分類専門委員会」の専門委員の推薦について

黒﨑総務理事より、資料に基づき諮られ、人選は会長一任で了承。

(2) 第46回ISO/TC106リオ・デ・ジャネイロ会議への委員派遣について

黒﨑総務理事より、資料に基づき諮られ、人選は会長一任で了承。

(3) 後援名義貸与について

黒﨑総務理事より、資料に基づき諮られ、全会了承。

(4) 役員派遣について

黒﨑総務理事より、資料に基づき諮られ、全会了承。

3) その他

▶ 学会広報活動について

江藤会長より、広報委員会への諮問について諮られ、全会了承。

なお、諮問内容は下記のとおり。

①歯科医学会の広報活動、②和文雑誌検索システム、③全分科会を統括した会員管理システム

5．閉　　会

井出副会長より、閉会の辞。